

# カタロ通信

Vol.117  
2007年11月号

<http://www.e-kitazawa.com/>

## (株)北澤工務店

301-0855  
龍ヶ崎市藤ヶ丘7-1-7  
TEL: 0297-60-1333  
FAX: 0297-60-1311  
e-mail: info@e-kitazawa.com

## カタロ

301-0855  
龍ヶ崎市藤ヶ丘7-1-12  
TEL: 0297-60-1666  
閉館日: 水曜日  
e-mail: kataro@e-kitazawa.com

## リブラ店

竜ヶ崎ショッピングセンター  
リブラ1階  
TEL・FAX: 0297-61-2888  
e-mail: ribura@e-kitazawa.com

財団法人  
性能保証住宅登録機構加盟  
建設業許可茨城県知事  
(般-17) 第22696号  
宅地建物取引業者票  
茨城県知事免許(3)  
第5344号

11/26 OPEN

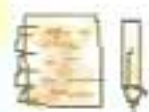
甘味 café

空

~くう~

Tsunagaru kanmidokoro by KATARO

名前が決まりました！皆様からたくさん案をお送り頂きまして、ありがとうございました！



## 北澤工務店 トピックス



・10/13(土)14(日) 完成見学会開催しました！ 阿見町にて

★リフォームキャンペーン・・・

「洗面化粧台・インターホン・照明器具」です。

☆☆☆「甘味café 空~くう~」☆☆☆

オープン予定日11/26に向けて

着々と工事はすすめられます！



## カタロサークル会員募集中！！

先月号のカタロ通信でお知らせをしました  
 「カタロサークル会員」（定員10名）を、引き続き募集致します！！  
 詳しくは・・・0297-60-1666（カタロ）まで、ご連絡下さい！！

カタロサークル会員とは・・・  
 会員様ご自身の手づくり品を通して活動しているグループの方に、年会費1万円で、カタロを何回でもお使い頂く事のできる制度で、1年毎に更新させていただきます。

### 職人さんの横顔

木澤建築 木澤聡さん



木澤さん

父、祖父共大工をしていたこともあり、小さい頃から大工になろうと  
 思っていました。高校の頃は違う道もあるかと迷いもしましたが、進学  
 先は建築の勉強の出来る専門学校を選択し、卒業後は建築会社に就職し  
 ました。その後父親のもとで修行を開始し現在に至ります。仕事をする  
 上でいつも心がけていることは、“工事をしている現場をきれいにする  
 こと！仕上がりをきれいにする事！”です。

楽しみは、3人の子供たちと触れ合うこと！（7歳の息子さん、4歳  
 2歳の娘さんのパパです。）家に帰ると一緒にお風呂に入るのが日課で  
 休みともなると公園で遊びます。ストレス解消はお酒！飲むというより  
 雰囲気が好きです。子供さんが小さいのでなかなか外に飲みにいけませ  
 んが、家での晩酌はかかしません。好物はお肉、家族で食事に行くのは  
 焼肉屋か居酒屋・・・ファミレスには行くことがないそうです。

仕事での目標は“父”。共に仕事をしながら父に学ぶ毎日です。  
 （お話を伺っている最中に、奥さんとお子さんがお弁当を持って来ました。「子供たちにお父  
 さんやおじいちゃんの働いている姿を見せるのもいいかなと思ってます。」と話して下さいまし  
 た。時々、現場に来て一緒にお昼を食べているとの事、パパと一緒にとても嬉しそうなお子  
 さんたちの様子から木澤さんの子煩悩ぶりが垣間見られました。）



### 11月のリフォームキャンペーン

期間11/1~11/30



#### ① 洗面化粧台 TOTO (NSシリーズ)

参考

間口750mm  
三面鏡タイプ

定価 ¥168,840

¥84,420

設置工事費  
¥30,000～

間口が600mmも  
あります。  
三面鏡・一面鏡。  
扉の色は白・ピンク  
・イエロー。



#### ② インターホン (テレビホン) パナソニック VL-SV190KP

¥26,250

取付費

★既設インターホンを交換する場合  
¥5,000～

★新たに取り付ける場合は  
現場を見せて頂き見積りを  
させていただきます。



インターホン



カメラ

#### ③ 照明器具 (オーテリック・コイスマ)

50% OFF

取付費 ¥5,000～

参考

リビング照明  
8～10帖用

定価 ¥38,640

¥19,320



LDK・和室・玄関・トイレ・洗面  
・・・いろいろあります！

現場を見せて頂いて見積書を作成致します。お電話下さい！(0297-60-1333)



甘味café

空

~くう~

Tunagaru Kanmidokoro by KATARO



11/26(月) a.m. 10:00 OPEN

営業時間：10:00~18:00 定休日：水曜日

なんで建築業の北澤工務店が、甘味café? なんてやるんだろ? そう人から尋ねられ、自問したりすることもしばしばでした。誰でもそう思いますよね。・・・よくよく考えてはみたのですが、どう考えてみても理屈じゃ説明し切れないものがある事に気づきました。なにか、大きなものに背中を押されているような感覚なのです。とにかく『やりたい』『やらねば』という欲求が湧いてくる。

驚いたのはその反響です。お店の名前を募集したら、メールから電話からFAXから、ほんとうにたくさんのご応募をいただきました。また、パート社員さんを募集したところ、これもまた大変なお申し込みでした。お客様から職人さんから一般の方からもたくさんの方から反響をいただきました。お問い合わせ、お申し込みをいただきました皆様、本当にありがとうございました。

生きてると、誰もが、いろんなことがありますよね。いいこともたくさんあるけど、そうでないことも同じくらいか、それよりも多くあったりする。時には自分が生きてることが不鮮明になってしまうほどの苦悩に見舞われることもあったりする。逆にそんなことを感じることをさえ忘れてしまった自分が居たりもする。

ほんとに、ほんとに、人それぞれいろんなことあるけれど、でも、結局私たちはいま、生きていますよね。間違いなく生きています。

せっかく生きています。一人ぼっちじゃないんですよ。喜びも悲しみも、怒りも幸福感も、人とつながって分かち合うことができれば、どんなに素晴らしいことか!!! 上っ面ではなくて、ね。

このお店の私の理想は、お父さん役もお母さん役も、男役も女役も、地位も名誉も、がんばりも虚勢もない、日常の役割がなくなった、すっぴんの私になれる場所にしたい。ありのままの私でいられる場所にしたい。人と人がつながっている感覚。一人ぼっちじゃない感覚。そんなお店にしたい。

だからお店の名前を『空~くう~』としました。空になって残るのは私そのものだから。自分が抱きしめたいほど素敵な私。。。

とかなんとかいっても、建築業の北澤工務店です。料理の専門家でも特別な経験があるわけでもありません。北澤工務店の家づくりと同じ、手づくりと自然素材を原点に、心づくしの場所を提供するだけで一杯です。言い訳がましいですが、あってはならないそそろがあるかもしれません。味も??? かもしれませんが、どうか寛容に寛容に見守っていただけたら、この上なくうれしいです。

あ、それと、大丈夫です。本業を忘れてはいません。レジではちゃんと北澤工務店の家づくりのPRもさせていただきますから(笑)

では、『空~くう~』でお待ちしております。



メニュー

ところてん

くずきり

あんみつ

クリームあんみつ

プレーンワッフル

抹茶ワッフル

チョコワッフル

クリームワッフル

ホットケーキ

栗ぜんざい

白玉ぜんざい

きな粉寒天

アイスクリーム

しろくま

くろくま

気まぐれケーキ

おにぎり

焼きサンド

オープンサンド

空~くう~のお昼ごはん

空~くう~のコーヒー

つめたいコーヒー

空~くう~の紅茶

つめたい紅茶

みかんジュース

りんごジュース

ラムネ

三ツ矢サイダー

癒しようばん茶

しいたけ茶

癒昆布茶

昆布茶

空~くう~のハーブティー

メニューは追加・変更の可能性が大です...





『おさむちゃん携帯ストラップ』プレゼントしま～す  
 おさむ社長のマスコットが完成しました! 10名の方にプレゼントします。  
 11月15日までに、電話、FAX、メール等でご連絡下さい!  
 ..ご希望の方が多の場合は抽選とさせていただきます!! お待ちします!!



**伝言板** 下記の企画は、カタロレンタイルビングにて開催します。

**ウッドバーニング (焼き絵) 教室**

特殊な電熱ペンで木を焦がして濃淡をつけ動物、花、風景等の絵を描きます。木の温もりのあるセピア色のすてきな絵が出来ます。原稿を写しとって描きますので、絵心のない方も気軽に始められます。



**体験会**

日時：11月8日(木) 13日(火)  
14:00~16:00

内容：花、ちょう、鳥などを題材にした卓上用の飾り。  
 料金：1000円 (材料費込み)  
 ★持ち物は特にありません。

**ウッドバーニング教室**

日時：12月11日(火) 25日(火)  
14:00~16:00

お問合せ・お申込：原口 0299-79-3126  
e-mail: haragtt@ybb.ne.jp

**秋の One Day Shop**

11月27日(火)  
10:30~14:30

出展作品

- ・リース ・レザークラフト ・パッチワーク
- ・人形 ・バラ雑貨 ・ハーブ小物
- ・ビーズ小物 ・ツール ・ハンドメイドエプロン 他

**ミニドライフラワー講習会**

講師：鳥羽のぶじ  
 (ドライフラワー ワイルドグラス主宰)  
 時間：第1回 11:00~  
 第2回 13:00~  
 (各回共先着順10名)  
 費用：600円



お問合せ：鳥羽 0297-64-1951

**クリスマスを楽しむ アロマキャンドル&リース**

香りのキャンドル、オリジナルリースでいつもと違うクリスマスを演出しませんか。

11月10日(土) 13:00~15:00  
(ハーブティ・お菓子付き)

**アロマキャンドル** 費用 1500円

講師：牧野真美  
 (社)日本アロマ環境協会主催  
 イメージフレグランスコンテスト入選  
 など多方面で活躍中



**クリスマスリース** 費用 2000円

講師：鳥羽のぶじ  
 ドライフラワー・ワイルドグラス主宰

アロマキャンドルとクリスマスリースと一緒に飾って楽しむこともできますが、どちらかをお選びください。  
 (両方の場合にご相談ください)

お問合せ・お申込：鳥羽 0297-64-1951  
080-3026-5246  
URL: [http://www.geocities.jp/flower\\_wildgrass/](http://www.geocities.jp/flower_wildgrass/)

**Misa Quilt (ミサキルト)**

パッチワーク・ハワイアンキルト・  
カントリードールの教室

日時：11月12日(月)  
22日(木)  
26日(月)  
10:00~16:00

費用：1500円 お茶付  
 持ち物：お弁当 飲み物・裁縫道具

★自分の好きなキルトが作れます!

★今回よりご予約をお願いします。

お問合せ・お申込：荒井 0297-60-7207

**ツールペイント**

講習日時：11月 9日(金)・15日(木)・  
29日(木)  
10:00~12:30  
講習費：1日 1000円  
(絵の具代 プラス100円)

※1日単位のレッスンですので、都合の良い日をお選び下さい。  
 ※詳細につきましては、下記までご連絡下さい。  
 ※一日体験受付中!  
 ※初心者~初級まで。

お問合せ・お申込：加藤 K2-W(ケイ、ツー、ワークス)  
0297-64-4103

**Chubbies Angel (チャビーエンジェル)**

カタロクラス クラス：定員：2~6名

**アクセサリークラス**

日時：11月26日(月) 10:00~12:30  
 内容：①純銀クロッシェ ②フェティーナ ③ビーズステッチ  
 お好きなものをお選び下さい。  
 料金：1回1000円 (別途材料費等 お問合せ下さい)

**ポーセレンアートクラス**

日時：11月19日(月) 10:00~12:30  
 内容：小皿など  
 料金：1回1000円 (別途材料費等 お問合せ下さい)

※詳細につきましては、下記までご連絡をお願い致します。  
 ※ご見学の場合もご連絡ください

お問合せ・お申込：太田 0297-65-1552  
 URL: <http://www2.odn.ne.jp/chubbies-angel/>



# リフォームをさせて頂きました!

利根町岩下様

## きっかけ

床が傷み始めたこと、キッチンを新しくしたいと思われたこと、収納の必要を感じていたことで、リフォームに踏みきりました。

## 増築&リフォーム

### 増築

6帖の納戸を2階に増築し、たんすや本棚の置き棚を造り付けました。

『納戸に収納できたことで、ストレスが解消されます。』

### リビング

窓をペアガラスにし、高さが高いものに交換しました。

壁面に収納を造り付けました。床はサクラ材、壁と天井はルナファーマーにしました。

『窓が大きくなったことで明るさを感じます。以前は、でっぱりやひっこみがあった壁面が圧迫感を感じることなくすっきりしました!』



リビングの収納は、入れたものに棚板の高さを合わせました。

### トイレ

すっきりとした印象のタンクレスのトイレ。手洗いは横に設置しました。床はコルク、壁は珪藻土と腰壁、ドアは開ける向きを反対にしました。



### 玄関

扉を交換し、天井までの高さのある靴収納を造りました。『とても明るくなりました!』



玄関から廊下、リビングを明るく印象です。



靴の収納が天井まで、たくさん入ります。

### キッチン

キッチンの交換をしました。勝手口の位置を変え、土間だったところに収納を設けました。

キッチンのうしろ側の壁をダイニング側に少し広げ、床から天井までの棚を造り、電化製品や食器類などを収めました。

『出窓の横にガラスを付け、トップライトも付けたらとても明るくなりました。収納棚をダイニング側に広げたことで、スペースにゆとりができました。』



リビングと同じで、収納したいものに合わせて棚の高さを決めました。



白いキッチン・清潔感が溢れています。



土間だったところに造った棚・重宝しています。

『住みながらのリフォームはたいへんだと感じることもありました。増築部分を工事している時は雨が吹き込んでしまったこともありますし、強風でシートがはためいて音が出たり・・・

でも、職人さんたちの技を間近で見ることが出来たことや、出来上がりが少しずつ見えてくることはとっても楽しかったです。何人もの手がかかっている家なんだと改めて思いました。

すでに住んで使っていますが、キッチンで料理をしていても匂いがこもらなくなり、収納が増えたのですっきりと暮らしています。玄関やリビング、キッチンはとても明るくなったと、友人からも好評です!』と、お話しくださいました。



# 完成しました！

## 阿見町 松浦様邸

阿見町の松浦様邸が完成しました！

大きい窓が多いので、風通しがよく家の中はとても明るくなっています。

外観は火山灰が原料の白洲そとん壁を使用。25年間メンテナンスがいりません。白い壁と銀富士の屋根、ウッド調のアルミ製の玄関扉がポイントになっています。屋根の上の腰屋根には、小屋裏収納の窓を付けました。

10月半ばに引渡しを終了し、ご家族4人の新しい生活が始まりました。



8寸の大黒柱が中央に立っています。蹴込板のないストリップ階段は圧迫感がなくすっきりとしています。



ダイニングとキッチンの間には、目隠しを兼ねた作業台を置きました。大工さん手づくりです。



2階のそれぞれの部屋の戸を開け、行き来が出来ます。ハシゴではなく階段で上がる小屋裏収納も設けました。



明るさと広さを感じるリビング！



壁側には窓の高さに合わせた収納を配置しました。壁は柱の見える真壁造りです。



洗面所には収納棚を造りました。洗濯機は洗面所隣の家事スペースに置きました。



1.5帖のトイレには男性用小便器も取付けました。広さがあるので、ゆったりとしています。



キッチンの目隠しを兼ねた作業台は移動が可能。レシビラックもついています。



梁の見える吹き抜け・・・後々は部屋にする事も可能です。



吹き抜けから階下を・・・キャットウォークを窓つたいに設けました。



20cm高くなっている畳コーナーは仕切りの扉はなく開放的です。



すっかり秋らしい陽気となりました。今年の夏は激しい暑さでしたから、この季節の穏やかさに感謝の気持ちさえわいてきます。いかがお過ごしですか。

《Kさんとの出会い》

森で遊ぼうで出会ったKさんのことを書いてみたいと思います。

Kさんは4年ほど前から、お孫さんとお二人で連続して森で遊ぼうに参加してくださっていました。通常は親子での参加のため、300人以上集まる会場でもとても目立つ存在でした。お孫さんと一緒にバルサヒコーキを作ったり、すいとんを食べたり、キャンプファイヤーをやったり・・・、ととてもとてもお孫さんを大切にしている様子が伝わってきて、『今年も来て下さっているのだなあ』と、毎回感じていたものです。

《娘さんが来社》

今年の2月頃だったろうか、Kさんの娘さんが突然事務所にいらっしゃいました。お父さんであるKさんが病魔におかされ倒れ、済生会病院に入院していること。病状が安定して退院することになり、肢体が不自由になったため手すりを付けてほしい旨を伝えてくださいました。

あんなに元気だったKさんが倒れた!?信じられない気持ちでしたが、とにかく何とかして差しあげたいと、準備をすることにしました。

《数日後・・・》

その数日後、何と今度はその本人が事務所に見えたではないですか! 外出の許可を取って、真っ先に北澤工務店に来てくださったとか。車を横付けして、両肩を娘さんと看護師に支えられながら、重たい足を引きづりながら、笑顔いっぱい事務所に来てくださったのです。思わずほくも手をとって、握手握手。

『本当によく来てくださいました!!』

『いや～、きたざわさん、、、おれもこんなになっちゃってよお～。こんどいえにかえっから、てすりをつけてもらいたいんだあ。。。』

倒れた際に耳も遠くなった様子。でもあのいつもの満点の笑顔! ほくはうれしくてうれしくて、涙がこみ上げてきて止まりません。急いで手すり工事を完了することを約束しました。

《森で遊ぼう》

今年で10年・10回目となった『森で遊ぼう』。その準備は3月ごろから始まります。4月には会場となる森林公園の抽選会があり、日程が決まります。参加募集はその後のカタログ通信で発表ですから、6月以降となります。

5月のあるとき、ふとKさんが娘さんと共にリブラ店にお見えになりました。いつもの満点の笑顔のKさん。『ことしのお、もりであそぼうは、、、いつなんだあ。もうしこみしたいんだけど。。。』と、まだ申込用紙の準備もできていない中、Kさんは一番で参加を申し込んでくださったのでした。

森で遊ぼうの会場となる森林公園は芝生が敷き

詰められています。足が重くなってしまった今のKさんにはちょっとしんどい。だから、孫と一緒にもう一度森で遊ぼうに参加することを目標にして、リハビリをがんばる! というのです。こんなうれしいことはない。森で遊ぼうに参加することを生きる目標にしてくださいというのです。

《その日》

そして7月22日、第10回・森で遊ぼうが開催されました。前日まで豪雨。当日朝もばらばら雨が。でも始まると雨は上がり、途中からは太陽が差すほど!! 誰もが不思議な力を感じたものです。



思い入れのある第10回目。特に今年のキャンプファイヤーには格別の思いを入れ込みました。そしてそのメインともいえるファイヤーストームへの点火には、一つの夢がありました。それは、今日までリハビリをがんばってくれたKさんに点火してほしいということ。いろいろなことがあった人生に、万感の思いを込めて、このでっかいファイヤーストームに火を灯してほしいと。会場まで歩けないなら、ぼくが肩を抱いて。肩を抱いても無理ならばおんぶしてでも、ぜひ、Kさんにとっておきのシーンをプレゼントしたかった。当日までそれを秘密にしておいて。

Kさんは娘さんとお孫さんに支えられながら会場に現れました。でもどうしても体調が悪く、帰らなければならないという。『いやあ～、きたざわさん、きもち、ほんとうに、うれしいよ。うれしい。だけど、だめだ、帰る。』と。

キャンプファイヤーの時間が近づいて、自宅にもう一度お誘いの電話をしました。ぼくがこれから迎えに行くから、と。終始笑顔のKさんが受話器から伝わってきました・・・。

そして、これが、Kさんとの最後の会話でした。

《Kさんが教えてくれたこと》

Kさんは、森で遊ぼうの数日後、再び倒れ、看護の甲斐なく亡くなられました。お家に行くと、森で遊ぼうの写真や、お孫さんと一緒に作ったバルサヒコーキが飾ってあります。ぼくはKさんの人生を詳しく知らない。でも、Kさんは娘さんを心から愛していた。お孫さんを、こころから愛していた。それがぼくには強く伝わってきていた。人間として、最もシンプルで大切な感性。それは人を愛するということ。Kさんはいつも笑っていた。笑顔がとても素敵だった。告別式の時、ぼくは亡骸を見ながら、言葉が湧いてきた。

『Kさん、ありがとう』

世話しない毎日を送っていると、感じることを忘れてしまう。考えてばかりいる。頭でっかちなんだ。損か得か。利か不利か。快か不快か。上か下か・・・。

できることならば、こころ静かになる時間をもって、自分自身と向かい合いたいものです。自分の人生を静かに感じる時間を。

ではまた。





